

審判上の確認事項

1. 本大会は、2025年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則、9人制競技規則を適用する。
2. ベンチスタッフ及び選手は競技規則に精通し、これを遵守すること。
3. 全種別すべて3セットマッチの1ボール・システムとする。
4. 6人制において、公式ウォームアップ開始前に監督は、記録用紙の選手リストの中からリベロとして登録する選手の番号をリベロ選手欄に記入しサインする。
5. 9人制のサービスオーダー票は、監督またはチームキャプテンが公式ウォームアップ終了までに副審提出すること。
6. 選手のユニフォームは清潔で、6人制:ジャージ・パンツ・ソックス(リベロ・プレーヤーは除く) 9人制:ジャージ・パンツのデザインと色はチームで統一されなければならない。
7. 選手交代の要求とは、中断の間に、プレーする準備のできた交代選手が選手交代ゾーンに入ることをいう。
負傷による選手交代やセット開始前での選手交代を除いて監督は選手交代のハンドシグナルを示す必要はない。
また、2組以上の選手交代を同時にしようとするときは、同一の要求とみなせるように、すべての交代選手が同時に選手交代ゾーンに入らなければならない。この場合、交代は1組ずつ連続して行われる。
8. 監督は試合を妨げたり、遅らせたりしなければ、自チームベンチ前のアタックラインの延長線からウォームアップエリアまでのフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
9. 試合前選手は、6人制14名、9人制15名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。試合終了後は、6人制はコート上の選手6名、9人制は選手9名がエンドラインに整列し、主審のホイッスルで挨拶する。なお、監督、チームキャプテンは、主審、副審にも挨拶する。